

看護部通信

～脳卒中リハビリテーション看護認定活動～

脳卒中リハビリテーション看護認定活動のひとつとして、排泄動作の自立があります。

脳卒中に陥ると、排泄動作に少なからず介助が必要となる場合が多く、羞恥心を感じながら介助される事があります。よって排泄動作を自立させる関わりが重要です。

排泄動作自立に向けて当院独自の「排尿自立支援マニュアル」を活用しております

排尿自立支援
マニュアル

群馬リハビリテーション病院

—研修の様子—

看護補助者に研修を行う事で、患者さんの排泄動作が自立につながるよう日頃の関わり方を促しています。

